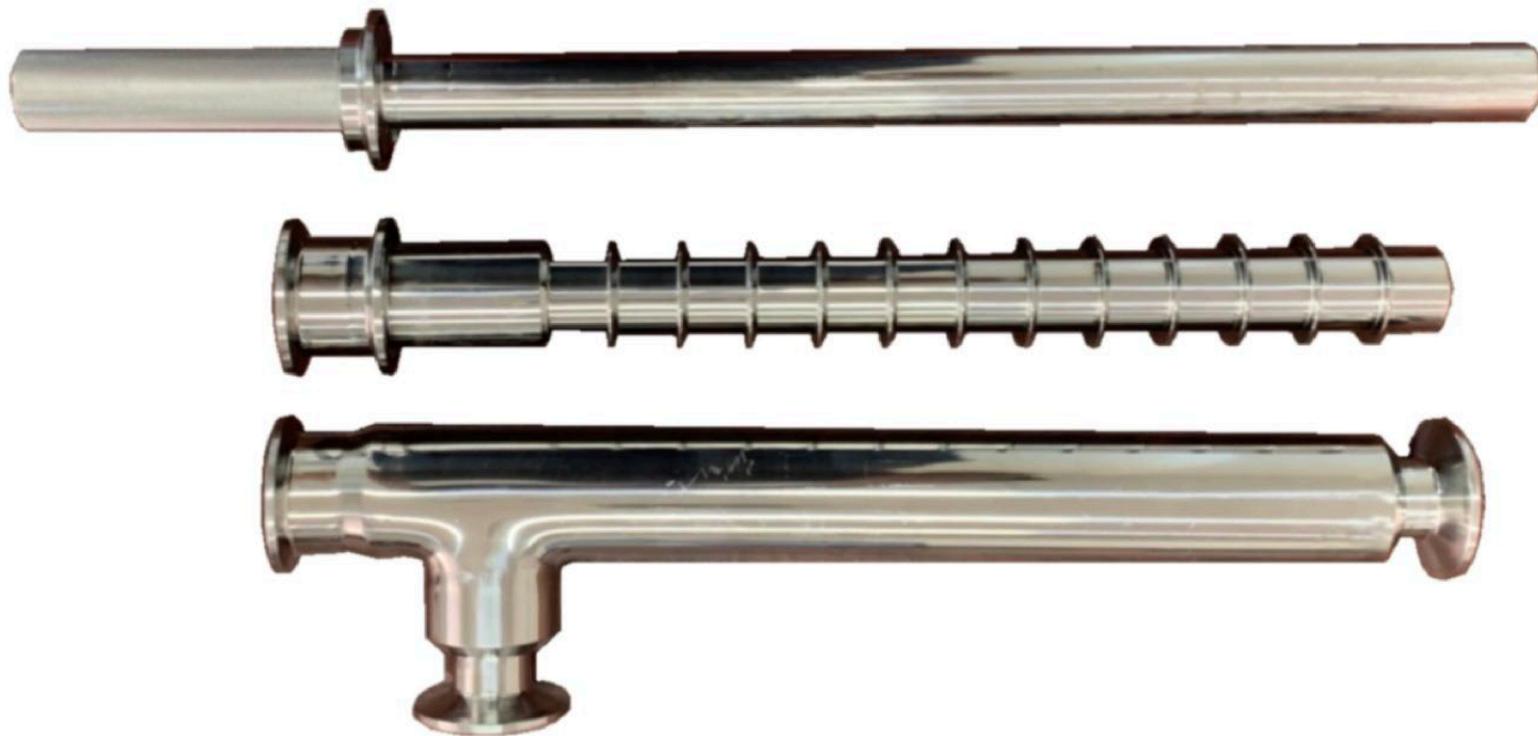
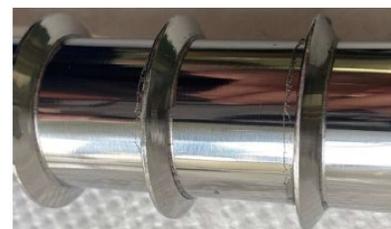


スラリーからの微細な金属異物除去に効果的



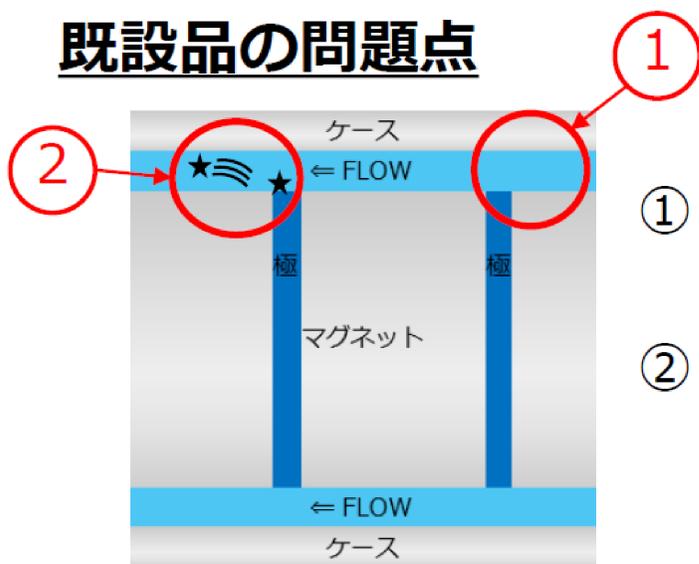
※アウターパイプで清掃が簡単!!

- 既存ラインに合わせた設計が可能!
- 接続変更可能!(フランジ・ヘルール)



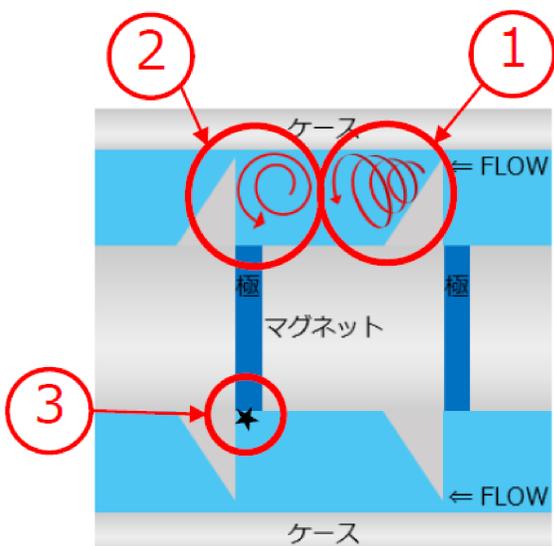
より微細な金属異物の補集が可能!

既設品の問題点



- ① マグネット外側とケース内側のクリアランスを非常に狭くする事で除去効果の向上を図っている。
- ② マグネット表面には凹凸が無いため、液体の流れにより、吸着した異物が剥がされて流されてしまい、結果的に求める除去性能が達成できない。

改善案



- ① マグネットの表面にテーパ状の突起を付け、突起外側とケース内側のクリアランスを非常に狭くする事でそこをスラリーが通過する際、渦を巻く様に通過し、異物が分散される。
- ② 突起によりスラリーが滞留され、極を突起の根本に配置している事で除去性能を向上させる。
- ③ 突起がある事で、一旦吸着した異物がスラリーの流れなどで剥がされる事を防ぐ。